

インフルエンザ 流行警報！！

和歌山市感染症発生動向調査において、平成31年第2週（1/7～13）のインフルエンザ定点あたり患者数が警報基準値（30）を超え、**35.27**となりました。

今シーズンは11月末に流行入りし、年末には注意報レベル（10）近くまで達しました。1月に入ると患者数が急増し、警報レベルとなりました。また、学校の学級閉鎖等の報告も増加しており、今後さらに大きな流行が続く可能性があります。

ウイルスサーベイランスでは、11月中はA/H3が多く検出されていましたが、現在、A/H1とA/H3が検出されており、2種類の株が同時に流行しています。

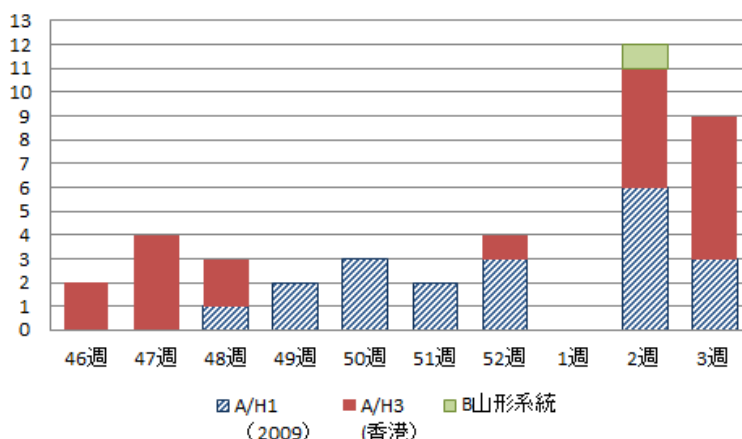
今後もサーベイランス動向にご留意の上、院内感染対策の強化・継続をお願いいたします。

■今シーズンの状況

	インフルサーベイ		学校サーベイ	入院サーベイ
	報告数	定点当り		
50週	103	6.87	9	1
51週	135	9.00	7	3
52週	128	8.53	0	3
1週	118	7.87	0	7
2週	529	35.27	4	14
3週			26	

※3週の学校サーベイは1/16現在の速報値

■ウイルスサーベイ



■インフルエンザ患者報告数（インフルエンザ定点報告）過去5シーズン

